

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名 ： 5－2 公共小敷谷（補）污水管渠築造工事
- 2 工事場所 ： 上尾市大字小敷谷地内
- 3 工 種 ： 土木一式工事
（建設業法上の29分類）

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 5 年 1 2 月 2 6 日から 令和 6 年 3 月 2 9 日まで	令和 5 年 1 2 月 2 6 日から 令和 6 年 6 月 1 4 日まで
契 約 金 額 （ 税 込 ）	3 6 , 2 1 5 , 3 0 0 円	3 6 , 1 2 8 , 4 0 0 円
工 事 概 要	工事延長 346.5m 污水管布設工 （リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm） 339.0m 開削水替工 1式 組立 1 号マンホール設置工 7箇所 組立楕円マンホール設置工 1箇所 組立塩ビマンホール設置工 3箇所 取付管工 13箇所	工事延長 344.8m 污水管布設工 （リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm） 337.9m 開削水替工 0式 組立 1 号マンホール設置工 4箇所 組立楕円マンホール設置工 3箇所 組立塩ビマンホール設置工 4箇所 取付管工 12箇所

5 変更理由

契約締結後に判明した下記の事由により、変更を行う。

○契約締結後の現地調査及び試掘結果から、マンホールの種類及び管渠の延長について以下のとおり変更する。

- ・No. 227-1-1 及び No. 227-1-2 マンホール設置位置において、当初計画していた 1 号マンホールを設置した場合、既設埋設管（水道）と十分な離隔が確保できないことが判明したため、楕円マンホールに変更する。（1 号マンホール -2 箇所、楕円マンホール+2 箇所）
- ・No. 227-3-1 マンホール設置位置において、既設埋設管（水道・電線共同溝）が支障となることが判明したことから、塩ビマンホールに変更する。
（1 号マンホール -1 箇所、塩ビマンホール+1 箇所）
- ・No. 226-2-1 マンホール設置位置において、埋設管理図と異なる位置にガス管と給水管が確認され、当初の計画位置にマンホールを設置することが困難なため、マンホール位置を変更する。

上記変更により、227-2路線、227-3路線及び226-2路線区間の工事延長及び管渠延長を変更する。
（工事延長 -1.7m、污水管布設工 -1.1m）

○工事着手後の管路掘削において、湧水が確認されなかったため、開削水替工を廃止する。
（開削水替工 廃止）

○取付管工において、地権者の要望により他路線から接続を希望したことから、取付管数を変更する。
（取付管工－1 箇所）

○現地調査及び試掘結果から、当初の設計位置に人孔及び管路が布設できず線形変更の検討に時間を要したことから、工期内の完工が困難であるため、工期を延長する。

当初工期：令和 5 年 1 2 月 2 6 日から令和 6 年 3 月 2 9 日
変更工期：令和 5 年 1 2 月 2 6 日から令和 6 年 6 月 1 4 日

以上の結果、減額および工期を延長する。